

様式第 1 号（第 6 条関係）

協働事業に関する提案書

令和 7 年 1 月 1 5 日

（あて先）狭山市長

団 体 名 特定非営利活動法人 AKTO
所 在 地 XXXXXXXXXX
代 表 者 名 小島 瑛介

次のとおり、協働事業に関して提案します。

1 提案する協働事業	市民提案型協働事業
2 事業名	イベント型子どもの居場所づくり事業 (ねこのたまり場)
3 事業期間	令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 3 1 日
4 事業種別	☐ 単年度事業 ☒ 継続事業
5 事業予算	総額 315, 000 円（内補助金申請額 236, 000 円）
6 事業概要 ※100 字以内で簡潔に記入してください	昨年度に引き続き基本的には毎月 1 回(2 回の月もあり)、主に中学生を対象に「何もしなくてもいい」をコンセプトにした居場所を開催する。夏休みやクリスマスなどのイベント時期にはその居場所内でミニイベントを開催する。また、ボランティアの募集を目的とした子どもとの接し方に関する講習会を開催する。
7 希望する担当課 ※不明の場合は未記入	こども支援部 こども政策課
8 添付書類	☒ 協働事業に関する企画書（様式第 2 号） ☒ 協働事業収支予算書（様式第 3 号） ☒ 協働事業実施スケジュール（様式第 4 号） ☒ 協働事業提案団体概要書(様式第 5 号)

様式第 2 号（第 6 条関係）

協働事業に関する企画書

団体名 特定非営利活動法人 AKTO

1 事業名	イベント型子どもの居場所づくり事業 (ねこのたまり場)
2 事業の詳細	昨年度に引き続き、「いる理由」を求めず申込不要で出入り自由な「何もしなくてもいい」をコンセプトとした居場所を定期開催する。ここでは、何となく面白そうだから、何となく暇だから、何となく誰かとつながりたいから、などの理由で誰でも気軽に立ち寄れる場所を目指している。 この居場所での活動を通じて、子どもとの関係性の構築を目指し、問題が発見された際には行政等への支援に繋げていく。 また、地域の人たちにより子どもへの関心を持ってもらうために講習会も実施する。
3 実施体制	・基本的には毎月 1 回（2 回の月もあり）、公民館にて実施。 ・団体メンバーが中心となり運営。 ・サポートとしてボランティアスタッフに協力してもらう。
4 役割分担	【提案団体の役割】 ・本居場所事業の企画・運営、各方面との連携づくり ・子どもへの関わりを希望する人材の発掘
	【市の役割】 ・広報および事業の支援や助言等 ・支援に繋げていくために行政や各方面とのネットワーク強化の協力

5 協働の効果	・行政との連携により、必要な支援に繋げる機会の強化 ・公共施設や関連団体、地域企業等との幅広い連携のための関係づくり ・事業 PR の機会の強化
6 事業のアピールポイント	「居場所」は継続することに意味があり、昨年度に居場所と感じてくれた多くの子どもたちが継続して来られるように、また新しい子どもたちにも来てもらえるように、SNS 等で発信をしながら今年度も事業を開催する。また、引き続き事業を通して居場所に求められるニーズを探るとともに、子どもとの信頼関係構築を図り、行政や関係団体と連携しながら必要な支援に繋げる一助を担う。